

地下水・地下熱資源強化活用シンポジウム(富山大会)8月21日開催!



2014年8月21日(木)富山第一ホテルにて「地下水・地下熱資源強化活用シンポジウム(富山大会)」が開催されます。

本大会は、地下水・地下熱資源の強化活用を通じて豊かな社会の醸成に貢献できるよう、2014年4月に発足したNPO法人「地下水・地下熱資源強化活用研究会(AGREA)」(所在地:長野県)と富山県鑿井協会が共に、地下水の豊富な富山の地でシンポジウムを開催することとなりました。本シンポジウムでは、エコ社会に向けて地下水・地下熱資源の有効な活用を促進するために、それらが有する可能性について紹介し、議論します。

AGREA理事長である藤縄克之信州大学教授がわが国の抱える地下水・地下熱源活用の現状と課題について紹介し、具体的な地下熱活用の事例紹介、関連組織者によるパネルディスカッションにより、研究、行政、企業での施策・対応などについて深く掘り下げていき、参加者の皆様に、地下水・地下熱利用に対する理解をより深めていただきたいと思います。同時にロビーにおけるパネル展示では、最新の技術の紹介などもおこないます。また、翌日には先進的に地下熱利用に取り組んでいる実施例を視察するテクニカルツアーも予定しております。

以上のような主旨で開催されるシンポジウムにぜひご参加いただきたく、お願い申し上げます。

プログラム 平成26年8月21日(木)開催 会場:富山第一ホテル

13:00	開会挨拶	シンポジウム実行委員長	土合 拓也
13:05	来賓祝辞	国土交通副大臣 富山県知事	野上 浩太郎 石井 隆一
13:15	基調講演	「次世代の持続可能エネルギー資源:地下水」 信州大学特任教授、AGREA理事長	藤縄 克之
14:15	事例紹介	「YKK丸根根根展示館地中熱利用空調システム導入について」	YKK(株)
15:30		「川田GEOneoの紹介〜地中熱利用への取り組み〜」 「環境こやさしい地中熱利用と自然との共生」 「地下水利用と共存する熱利用システムの紹介」 「地下水利用ヒートポンプ導入による燃料費及びCO2削減について」	川田テクノロジー(株) (株)日東 (株)アグロマスター (株)カナイフ
15:40	パネルディスカッション	～地下水利用でエコ社会の実現を～	
17:10		NEDO(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)主任研究員 全国農業協同組合連合会富山県本部(JA 全農とやま)県本部長 北陸電力(株)営業本部営業推進部商工コンサルチーム課長 (一社)全国さく井協会理事・北陸支部長 埼玉大学大学院理工学研究科特別研究教授 コーディネーター:藤縄克之	楠頼 暢彦 小栗 一貢 折谷 大介 土合 拓也 小松 登志子
17:10	閉会の辞	シンポジウム副実行委員長	手計 太一

※シンポジウム・テクニカルバスターの番組が9月6日(土)午前11時15分～30分 富山テレビ放送にて放送されます。是非ご覧ください。

テクニカルバスター 8月22日(金)開催

8:30	富山駅北口出発	
9:30	YKK 黒部工場	富山県黒部市
	生地湧水群見学	富山県黒部市
12:00	昼食	新港「きつととき市場」
13:30	(株)日東	富山県高岡市
15:00	川田工業(株)	富山県南砺市
16:30	富山空港	

Ecoフレッド

Vol. 30

【発行】平成26年8月

富山県鑿井協会

〒930-0992 富山県新庄町一丁目十九番二号

電話 076-441-4157

Fax 076-441-4187

http://www.atw.ne.jp/~tomisaku

E-mail: tomisaku@atw.ne.jp



藤縄氏ご講演の様子

午後四時より、信州大学特任教授 藤縄克之氏による講演「地下水が豊富な扇状地である富山県は「巨大な地下ダム」と呼べるほど水資源に恵まれており、その地下水と地下熱を活用すると大きな再生可能エネルギーとなる」と語り、熱エネルギーの生成方法や国内の事例を詳しく紹介いただきました。参加者は近未来に重要な役割を担う新エネルギーについてのお話を、興味深く熱心に聞いておられました。

初めに内山会長の挨拶があり、藤縄氏のご挨拶、宮本顧問のご発声で乾杯と続き、歓談に入った。八月に開催される「地下水・地下熱資源強化活用シンポジウム(富山大会)」について実行委員長を務める土合副会長より説明があり、新規入会の賛助会の紹介、アレマ一玉井氏によるマジックの披露など、大変盛況な会となりました。

懇親会

午後五時三〇分より懇親会が開かれ、会員・賛助会員総勢三十三名の参加があり、親睦を深めました。



懇親会の様子

(一社)全国さく井協会 北陸支部情報

平成26年度事業計画(案)

1. 地下水の保全、開発並びにさく井技術の向上、研究及び指導
2. 地下水の保全、開発、利用に関する実態を踏まえ制度及び施策の調査・研究及び公開・提言
3. さく井業の健全な発展及び地位の向上に関する指導研究
4. 講習会開催等、委員会活動の展開
5. 労働安全衛生法に基づく各種作業主任者教育の実施
6. 出版物の頒布
7. 親睦会の開催
8. (一社)全国さく井協会臨時総会並びに親睦会への参加

一般社団法人全国さく井協会北陸支部平成26年度通常総会が、平成26年5月28日協同組合土質屋北陸にて開催されました。当日は五件の議案について審議が行われ、原案通り議決承認されました。

富山県鑿井協会 定期総会

平成26年度事業計画(案)

<総務部会>

1. かわら版の発行(年2回7・1月)
2. 安全衛生講習会の実施(7月)
3. 水みらいプロジェクト2014事業への協賛
4. 『井戸の日』の啓発活動(11月)
5. ホームページのリニューアル

<技術部会>

2. 技術講習会の実施
3. 新エネルギー研修会の開催(地下水・地下熱資源強化活用シンポジウムの共催)
4. 井戸管理マニュアル改訂・発行
5. 県との災害協定の取り組みについての検討

【議案】

- 第1号議案 平成25年度会議実施報告承認の件
- 第2号議案 平成25年度事業実施報告承認の件
- 第3号議案 平成25年度収支決算承認及び会計監査実施報告の件
- 第4号議案 平成26年度賛助会役員改選及び新規賛助会入会報告の件
- 第5号議案 平成26年度会費の額及び徴収方法(案)決定の件
- 第6号議案 平成26年度事業計画(案)承認の件
- 第7号議案 平成26年度収支予算(案)承認の件
- 第8号議案 その他(今年度事業の件)

平成26年度賛助会新規入会

- 株式会社ミサキ
大阪市摂津市鳥飼本町2-3-29
- 株式会社山田商会
高岡市石瀬917-1
- 株式会社Re・ブレイス
高岡市京田525-2



定期総会の様子

スマートオフィスNITTO

株式会社 日 東
技術部 矢澤 絵奈



昭和 37 年に創業した弊社、株式会社日東もおかげさまで平成 24 年をもって創業 50 周年を迎えることができました。創業 50 余年の長い歴史を、いい水・いい井戸・いい仕事をモットーに環境にやさしい井戸づくりに励んでまいりました。

一次エネルギー産出国の政情不安が続き、過度の化石エネルギー依存に危機感が高まる昨今、地球温暖化に向けた取組みは世界的に喫急の課題となっております。また、2011 年の東日本大震災以後は、エネルギー需給の再構築を余儀なくされており、環境負荷を減らした持続可能な社会への実現を強く求められています。

そうした背景の下、弊社にできることは何かを模索し、長きにわたって水源開発と向き合ってきた経験と卓越した技術力を生かした新しい地中熱空調システムの開発・研究を新規事業として立ち上げました。

昨年 12 月には、「地中熱（ヒートクラスター）」を活用した空調システムを導入したスマートオフィス NITTO を竣工しました。

このシステムでは、季節を問わず恒温を保つ地中熱・地下水の熱的特性を生かし、井戸からのわずかな地下水を利用しオフィス全体の空調を稼働しています。また環境への影響を配慮し、限りある地下水資源の有効利用として地下水は消雪・ミスト・庭園の散水・水辺の空間等に 2 次活用しております。

昨年 12 月の竣工から、半年が経過し実績として約 33 パーセントの電力削減を確認しています。灯油代・2 次活用した水道料と合わせると更にランニングコストの削減につながります。

スマートオフィス NITTO では、自然からの恵みである地下水・地中熱が創り出す快適な空調・癒しの空間を実際にご体感いただけるゲストルームを併設しております。ぜひご来社ください。



【お問い合わせ】(担当:上田・渡辺)
TEL 0766-23-5003
E-Mail chinetsu@kk-nitto.com
URL http://www.kk-nitto.com/

水があるから、快適になれる。

管材と住設の総合卸商社



高岡本社 〒933-0011 高岡市石瀬917-1
TEL 0766-27-3000(代)
FAX 0766-27-3015

富山支店 〒931-8431 富山市針原中町485
TEL 076-451-3535(代)
FAX 076-451-5680



水のそばで、あなたのそばで、ずっと。
私たちの始まりは戦後間もないころ、鉄管継手の卸売からでした。
以来、次第に豊かになっていく時代の流れとともに、
私たちが取扱品目や事業領域を広げ、
人々の暮らしや社会に求められるものをお届けしてきました。
毎日の生活にとって最も基本的なもの、それは「水」。
それが、私たちの変わらない考えです。
これからも水を通して未来を見つめ、
暮らしや社会に貢献していきたいと考えています。
私たちの道のりもまた、一本のライン。
それは、水のある快適を届け続けるラインだと、私たちは考えています。

【環境理念】

当社の基本方針である和の精神と誠実なる経営方針。
どんな時代であってもこの基本は変えることなく、
“快適と安心のある未来づくりのために”
をモットーに地球環境に配慮した取組みを実施します。

【環境方針】

- ①CO2排出量削減
- ②廃棄物排出量の削減
- ③環境に配慮した工事
- ④全社員が環境方針を周知し、環境活動に積極的に取り組みます

お客様のニーズに呼応する『的確で迅速な対応』

株式会社 ミサキ 北陸営業所
道端 豊孝

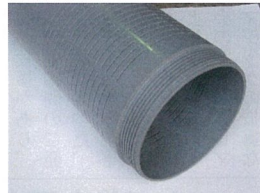
この度、富山県鑿井協会に賛助会員として参加させていただくことになりました。
「株式会社 ミサキ」です。

弊社は、井戸に関する製品の加工・販売を取り扱っております。ケーシングパイプ・ストレーナパイプを主業として、各種揚水管や曲管付井戸蓋・ピット蓋・ポンプカバー（ポンプスカート）等で、お客様のご要望に応える製品を提供しています。また、ベラー、ロッド、ケーシング吊り具、ケーシングバンド等さく井工事に必要な工具の製作も手掛けております。「株式会社 ミサキ」は、単純に「製品が売れば良い」と考える会社ではありません。井戸に対する深い愛情と理解をもって仕事に臨んでいますので、さく井業界の皆様が無茶なご要望にもお答えしたいと考えています。

さて、弊社が近年、力をいれております「横スリット型ストレーナ管」についてご紹介させていただきたいと思っております。

各種井戸用ストレーナ（スクリーン）の中で最もシンプルな形態であるスリット型では、縦スリット型が主流でした。しかし、横スリットにすることで、同開口率では扁平（外圧）強度が飛躍的に向上することが各種試験で判明しました。

そこで、製品化されたのが、弊社の「横スリット型ストレーナ」です。また、素材を硬質塩化ビニル管とし、接続部にネジ加工を加えることにより、耐腐食性と施工性の良さを加味しました。さらに、接続部の内外面に凹凸がないので、砂利充填もスムーズに施工でき、井戸としての仕上がりが向上します。おかげさまで、お客様は全国的に広がっています。



横スリット型ストレーナ管

今後の展開として、現在「横スリット」を鋼管に施すことを考えています。そのために、専用のプラズマ加工機を導入し、試作品の開発・試験を実施中です。

最後に、本稿の表題にしました【お客様のニーズに呼応する『的確で迅速な対応』】についてひとこと付け加えさせていただきます。これは弊社のモットーです。この言葉には「確実な製品を速く納入することで、現場を待たせない・スムーズな工事進捗を願う」という意味が込められています。私が入社して初めて出席した会議で社長がそう補足されました。

このように考える会社ですので、皆様のご要望にお応えできるよう全社員が頑張っています。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。